

《友好都市に関するアンケート結果》

※中国・天津市の国際交流の政策についてご意見をいただいたアンケート結果です。

問1. あなたは、千葉市が中国・天津市と友好都市の関係にあることを知っていましたか？

回答	人数	割合
知っていた	33人	23.9%
知らなかった	105人	76.1%

問2. あなたは天津市を訪問したことはありますか？

回答	人数	割合
はい	2人	0.1%
いいえ	136人	99.9%

問3. あなたは、天津市を訪問してみたいと思いますか？ また、訪問したことがある方は、再度訪問してみたいと思いますか？

回答	人数	割合
はい	47人	34.1%
いいえ	91人	65.9%

問4. あなたは天津市との交流事業に関心がありますか。

回答	人数	割合
ある	52人	38.0%
ない	85人	62.0%

問5. 問4で天津市との交流事業に関心が「ある」と答えた方にお聞きます。あなたは、天津市とのどのような交流に関心がありますか？（複数回答可）

交流事業	割合	人数
1. 青年の派遣、受入交流	15.2%	10人
2. 市民交流	42.4%	28人
3. 文化交流	60.6%	40人
4. スポーツ交流	21.2%	14人
5. 産業、経済交流（企業進出・貿易）	45.5%	30人
6. その他	0.2%	1人

ご協力有難うございました。

障害者福祉施設について

＊保育について＊

平成二十三年十一月一日現在、千葉市において保育所への入所を待っている、いわゆる待機児童数は、四百四十三人となっている。子育て世代においては、保育所や定員の増設・増員が強く望まれるが、同時に民間保育所では保育士不足と処遇改善が大きな課題となっている。公立保育所の保育士は公務員であるが、それに対して民間保育園の保育士の給与は本俸十九万五千二百二十八円、園長が二十五万三千四百円。保育所の運営は、保育料と補助金で賄われているが、専門職の保育士としては余りに低い賃金となっている現実がある。



質問 千葉市における公立並びに民間保育所の保育士の勤続年数は、どのようになっているか？

答弁 千葉市における公立保育所・保育士の平均勤続年数は約十五年、民間保育園は約五年となっている。

質問 社会福祉事業を運営する施設に対して、公立・私立の給与格差を是正するため「民間施設給与費等改善費（民改費）」という補助があるが、千葉市における民改費の運用状況は、どのようになっているか？

答弁 保育士の勤続年数に応じて保育所運営費に加算を付けて民改費は、勤続四年未満で4％、四年以上七年未満8％、七年以上十年未満10％、十年以上十二年未満12％であり、市内四十九ヶ所の民間保育園の内、4％加算が五ヶ所、8％が十九ヶ所、10％が十五ヶ所、12％が十ヶ所となっている。



質問 公立保育所の保育士は勤続年数に応じて給与が上がるのに、民間保育園では十年過ぎると給与は頭打ちになってしまう。今、高齢者介護における介護士の低賃金と介護士不足が問題となっているが、保育士も同様に、保育の現場で日々奮闘している保育士や、これから保育士を目指すという若者が、やりがいを持って働ける給与水準とは、とても言えない。保育所を増設することも必要だが、まず、そこで働く保育士の処遇改善を図ることが本筋ではないか。この点について、どのように千葉市は認識しているのか？

答弁 待機児童の解消と保育の充実に向け、民間保育園に対して各種補助制度による様々な措置を講じているが、保育サービスの基盤となる保育士が不足することは懸念している。また、保育士の確保、定着率の向上、有資格者の掘り起こし等が必要であると認識している。今後、国の動向を注視しながら、保育の量的・質的な拡大と充実に向け、適切に取り組んでいく。

＊国際経済交流について＊

昨今、グローバル経済と、地方分権改革の進展による自治体の経済振興が結びつき、地方レベルでの経済・国際交流が更に顕著になっている。本年、天津市との経済分野に関する合意文書も交わされ、今後、天津市、呉江市との情報共有や両市間の企業進出の支援方策等の積極的な取り組みがなされると伺っている。

質問 今後、具体的に市内企業から天津市等への進出の相談があった場合、また、天津市等の企業が本市へ進出を考えている場合、市はどのように取り組むのか？

答弁 まず、市内企業から天津市等、姉妹友好都市への進出について相談があった場合は、ヒアリングを行い、企業の進出形態、事業展開の考え方、課題等について確認する。次に、専門機関とのパイプ役として、企業の海外進出についての情報・ノウハウを持つジェトロ千葉や、先月、地域経済活性化に関する連携協定を締結した株式会社千葉



銀行等と協力し、海外進出の実現につなげていく。一方、姉妹友好都市から本市への企業進出の問合せがあった場合、海外進出の場合と同様にジェトロや千葉県、千葉市産業振興財団等と協力し、法人設立やオフィス開設等の相談に対応し、より進出しやすい環境を速やかに提供できるよう努めている。

切り取り

郵便はがき

260-8790

千葉市中央区登戸1-11-13-203

三井みわこ
事務所 行

三井みわこ
料金受取人払郵便
千葉支店
承認
641
差出有効期間
平成24年3月
31日まで
(切手不要)

ご意見・ご要望などあなたの声をお寄せください。

未来の福祉をこの街に！

裏面のアンケートにお答え下さい。

フリガナ	ご職業・お勤め先
お名前	
ご住所 〒	-
電話番号 ()	-

FAX (043-216-5433) で送信いただいても結構です。

《《《 要望・意見 》》》

子育て支援の中、ハード面である保育所の増員・増設は多くの方々を取り上げる問題だが、ソフト面である働いている保育士の処遇について早急に改善しなければ、安心した保育は実現できない。今、高齢者介護の領域で、危機的な人材不足が起きているのは、そこで日々働いている介護士の待遇を二の次にした結果である。福祉で大切なものは、「1.人、2.物、3.お金」と言われ、何故、人が1番目なのかを改めて考える必要がある。

名古屋市では子どもに視点を当て、公立と私立保育所での処遇上の格差があってはならないと、1974年に「公私間格差是正制度」がつけられ、私立保育所でも公立保育所に準じた職員配置基準と給与保障が受けられる制度を設けて、現在に至っている。また、近隣の都市でも、施設整備費や施設運営費で、国庫基準に基づく補助金を主要財源に、市の補助金が上乗せされている状況もある。今後、保育を含む、子ども・子育て支援に関する地方自治体の責務はさらに大きくなると思われ、千葉市においても、是非、更なる保育サービスの充実を目指して取り組んで戴きたい。

《《《 要望・意見 》》》

友好姉妹都市との交流を通じて、千葉市の国際化を推進するにあたっては、広く戦略的なPRを実施していただきたい。また、相互の海外進出支援はもとより、数の上でも技術でも海外に優る中小企業の振興・支援に、千葉市としても力を入れていくことが地域経済の活性化に直結すると思われるため、支援体制のより一層の強化を図りたい。



プロフィール
Profile

三井みわこ

1971年 生まれ 千葉市中央区登戸在住
2002年 NPO法人ハートケアゆーあい（障がい者の施設）設立
2003年 聖徳大学大学院 児童学研究科 修士課程修了
2006年 NPO法人政策塾「一新塾」（熊谷市長と同期）卒塾
2007年 社会福祉法人「白雪会」の理事に就任、軽費老人ホーム「ほんだくらぶ」の運営に携わる

発行：三井美和香
千葉市中央区登戸1-11-13-203
TEL:043-216-5432 FAX:043-216-5433
E-mail: mm@mitsui-miwako.com
Twitter: twitter.com/mitsuimiwako



三井みわこで 検索
URL:http://www.mitsui-miwako.com/

＊三井みわこは、保健消防委員会、大都市行財政制度調査特別委員会、保健所運営協議会に所属し活動しています。